

## 2 パブリック・コメントの実施状況報告とくにみ学園構想の最終確認について

質問：本日の修正で基本構想が確定となるのか？

回答：構想の具体的な部分については、今後も住民の方に説明や意見交換を行っていく予定です。

意見：学園整備の理念・「ワクワク チャレンジ つながる くにみっ子」について、パブリック・コメントでも指摘のある通り、なんとなくボヤっとした印象を受ける。

意見：失敗例から学べるものがたくさんあると思うので、義務教育学校の失敗例を示してほしい。

意見：認定こども園と義務教育学校の接続の部分をなぜ一体的に整備するのかについて、なかなか理解されていないと感じる。

回答：今後、保護者会や各地区の集まりに出向いて説明していきたいと考えています。

意見：これまでのワークショップは理解されているコミュニティの中で語られているように感じたため、今後はわからない方にこそ来ていただける仕組み作りをお願いしたい。

意見：義務教育学校に認定こども園を併設することに根強い反対があるのが理解しがたい。

意見：具体的に異年齢が交流している動画を見ていただくのも、イメージが湧きやすい方法かと思う。

意見：0～15歳で同じ敷地にできれば、保護者の送迎の点でも快適になると思う。

質問：11月27日のワークショップには何名が参加したか？

回答：20名弱の方にお集まりいただき、3グループに分かれて意見交換を行いました。

意見：土地や予算の話が理念より先に出てきてしまったが、本来教育の議論は人づくり、社会づくり、未来づくりに関わるものなのでとてもワクワクするものであるはず。これから「そんな時代になるんだ」とイメージしやすい見せ方があったらよかったと感じる。

意見：パブリック・コメントの結果を見ると財源的に「反対」という意見があるが、理念に反対する人はいないと感じる。今後は「こんな活動をしていきたい」という教育活動の例を出して、議論の内容をハードから一旦切り離す必要があると思う。

意見：基本構想に対する子どもの声が届きづらい。今後、町民にも子どもたちの声が届くような伝え方にしてほしい。

回答：基本構想（案）については、今後、住民説明を重ねながらバージョンアップし、策定委員会でも継続して検討いただきたい。